



SHIRAKAWA KOMINE CASTLE

In 1340, Chikatomo Yuki began to build the castle on Kominegaoka hill. In 1632, Nagashige Niwa, the first lord of Shirakawa Domain, spent four years to complete the castle in the Teikaku-style. Seven families have lived in the castle, including Sadanobu Matsudaira.

After rebuilding the "Sanju Yagura" (three-story watchtower) in 1991, and the "Maegomon" (front gate) in 1993, the castle was restored and stands today as a symbol of Shirakawa.

小峰城は、1340年に結城親朝によって小峰ヶ岡という丘陵に築かれたのが始まりとされています。1632年には、初代白河藩主・丹羽長重が4年の歳月をかけて城郭を改修し、梯郭式の城を築きました。松平定信を含む、7家の藩主が居城しました。

1991年に三重櫓、1993年に前御門が復元されると、白河の象徴として往時の姿をしのばせています。



私は歴史が好きなので、住んでいるまちにお城があるのはラッキーだと思います。私の部屋からは小峰城が見え、とても気に入っています。特に、早朝の阿武隈川とお城の景色は最高です！三重櫓の最上階からの景色も良く、戊辰戦争の弾痕が残る木材が使われているのも、歴史が感じられて良いと思います。

私の故郷ニューメキシコ州には、ネイティブアメリカンの歴史が残っていて、伝統的な祭り“POWWOW”（パウワウ）を楽しむことができます。

英語でひとこと！

What do you recommend?

— I recommend ~.

(オススメは何ですか？～がオススメです。)

「～」には白河のオススメ（ラーメン店・見所など何でも♪）を入れて、会話を楽しみましょう！



Hello

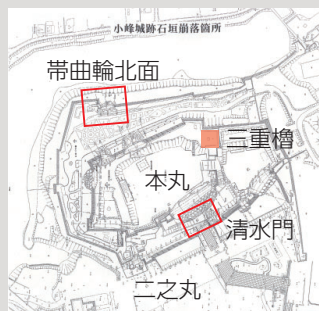
新しい時期の栗石 古い時期の栗石



新しい時期の盛土 古い時期の盛土

▲清水門西側石垣の修復痕跡

石垣解体に伴う発掘調査の結果、石垣裏側に盛られた土の特徴の違いから、大きく二つの時期に分かれることが確認できました。古い時期は、石垣に合わせ水平に土を盛っています。一方、新しい時期は、不規則に土が盛られており、古い時期の方がより丁寧に盛土されていることが分かります。



▲清水門と帯曲輪北面

清水門の石垣は、震災によって大きく変形したことから、東側と西側の両方の石垣を解体し、修復を行いました。

小峰城の石垣

③ 江戸時代の石垣修復の痕跡

帯曲輪北面の発掘調査では、平面の観察から、盛土の色調や栗石層の幅・設置方法の違いが見られました。江戸時代に、少なくとも3回の修復が行われたことが確認できました。



▲帯曲輪北面石垣の修復痕跡

文化財課 ☎ 2310

石垣復旧メモ

江戸時代から繰り返し修復が行われながら、石垣が現在まで継承されてきたことが分かりました。

江戸時代の絵図や文献、石垣表面の観察から、石垣の修復が行われたことは知られていましたが、発掘調査によって、それ以上に修復が繰り返行われてきたことが分かりました。今回の発掘調査結果は、小峰城の歴史を考えるうえで、とても大切な情報となりました。